

## 記者発表資料

### 田浦地区電線共同溝工事で「間接工事費実績変更方式」を試行

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいない理由により、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調不落対策を試行しております。

今回発注する「田浦地区電線共同溝工事」については、これまでに手続きした同様の工事が不調となっており、標準的な積算と当該現場の見積り（実勢価格）に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

#### 「間接工事費実績変更方式」

本工事は交通量が多い市街地で行う工事であり、資材運搬、交通規制において作業効率が低下し標準的な積算と施工実績に乖離が予想されるので、その妥当性を確認のうえ実績により共通仮設費（率分）を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐

技術調査課 建設専門官

横浜国道事務所 電話

計画課長

道路工事調整課長

あらい ただし

新井

正

（電話048-600-1331）

いしはま

石浜

康賢

（電話048-600-1332）

045-311-2981

（代）

やなだ

柳田

まゆみ

眞由美

（内線261）

やまざき

山崎

たかし

隆

（内線481）

間接工事費実績変更方式  
について

対象工事の内容について

## 《間接工事費実績変更方式の工事概要》

- (1) 工 事 名 : 田浦地区電線共同溝工事
- (2) 工事場所 : 自) 神奈川県横須賀市田浦四丁目地先  
至) 神奈川県横須賀市田浦六丁目地先
- (3) 工 期 : 契約の翌日から平成24年3月9日まで(予定)
- (4) 入札方式 : 一般競争入札 総合評価落札方式(標準Ⅱ型)  
施工体制確認型、難工事指定、見積活用方式、  
間接工事費実績変更方式
- (5) 工事種別 : アスファルト舗装工事(A等級)
- (6) 工事内容(概要) : ○特殊部布設工 13箇所  
○管路部布設工 約890m  
○開削土工 1式  
○仮復旧工 1式  
○仮設工 1式  
○雑工 1式
- (7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」  
・ 共通仮設費(率分)のうち、運搬費、安全費、営繕費
- (8) 実績により変更を行う理由  
本工事は、一般国道16号神奈川県横須賀市田浦四丁目地先から神奈川県横須賀市田浦六丁目地先の延長約456mにおいて、電線共同溝本体を施工するものである。  
当該施工箇所は、交通量が多い現道上を規制しながらの工事のため、車道・歩道利用者への影響が大きく、また、夜間での現道上の施工が中心となることから作業効率が低下することが考えられ、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、「間接工事費実績変更方式」を試行するものです。
- (8) スケジュール  
○入札公告:平成23年 6月28日  
○入 札 日:平成23年 8月25日